

# やまがら

広報

No.601

2011年(平成23年)

5.1

1975年(昭和50年)4.1創刊

待ちに待った  
春の到来

桜の下で子どもたちも  
元気いっぱい

4月25日 大島保育園



# 使命は「村民の命と財産を守ること」

僕らの村を守っている四百十人の団員たち

村内で火災が発生したとき、

行方不明者の捜索が必要なきなど、あらゆる場面で活躍している消防団。

団員は普段仕事をしながら、私たちが住んでいるこの村を守るために消防団の一員として活動しています。

今月は、村民の生命と財産を守るために頑張っている消防団について特集します。

「消防士」と「消防団」の違い…知っていますか？

消防士は、市町村の消防本部や一部事務組合に勤務している地方公務員のことです。

消防団は、自営業・会社勤務など自分の仕事を持ちながら、火災などが起きると現場で消火活動などを行う地域のボランティア的な存在です。

消防団の活動について

紹介します

消防団は、災害時はもちろん、災害時以外でも次のような活動を行っています。

災害時

消火活動、行方不明者の捜索など

災害時以外

ポンプ操法訓練、火災予防運動、ポンプ点検など

## 主な消防団活動

- |    |   |
|----|---|
| 4月 | 春の火災予防運動<br>各分団が区内を巡回し、火災予防について注意を呼びかけます<br>ポンプ操法競技大会に向けて練習開始 |
| 5月 | 春季消防演習およびポンプ操法競技大会<br>約1か月間に渡って練習を重ねてきた成果を披露します               |
| 6月 | 荒川水防訓練<br>郡市操法競技大会<br>優勝すると夏に行われる県大会へ出場                       |
| 9月 | 秋季消防演習および定例表彰式  |
| 1月 | 出初め式  |

これ以外にも、各分団では定期的にポンプの点検を実施するなど、いつでも出動できるよう準備を整えています。

# 関川村消防団の歴史

発足は昭和二十九年

市町村合併促進法によって女川村と関谷村が昭和二十九年八月一日に合併し、関川村が誕生しました。この年、「関川村消防団条例」が公布され、関川村消防団が発足。当初は消防ポンプ自動車一台、手引きポンプ二十四台、腕用ポンプ二十一台が配備されていました。

組織は十九分団、千五十七人の団員で構成。その後、昭和四十二年に分団統合を行い、一本部（役場内）、七分団に編成替えをし、十九部、団員数七百三十七人、消防ポンプ自動車三台、手引きガソリンポンプ十二台、可搬式小型動力ポンプ三十六台の体制となりました。

昭和四十九年四月には、岩船地域広域事務組合消防の発足に伴い、役場内に設置していた本部は解消され、七分団、十九部、団員数五百七十三人、消防ポンプ自動車三台、可搬式小型動力ポンプ四十八台の体制となりました。

また、昭和六十四年に組織の見直しが行われ、七分団十七部編成、定員四百六十八人となりました。



▶消防信号

災害の種類によってたたき方が異なっていることが分かります



▶はんしょう（半鐘）

今でこそ、火災などの災害は広報無線を通じて村民の皆さんにお知らせしていますが、昭和六十年代頃までは、各分団ごとに「はんしょう」を使って地区の皆さんにお知らせしていました。

災害の種類によって「はんしょう」のたたき方まで違っていたことも分かります。皆さんに的確な情報を伝えるために使い分けていたのです。

▶消防団といえば：この「刺子はっぴ」



▶写真は、昭和四十五年当時の第二分団第一部（上関）の写真。出初め式のときに撮影した貴重な写真です。  
【写真提供・伊藤廣八さん（上関）】



▶一昨年の秋季消防演習で行った放水訓練のようす



▶現在、村内で十六台の積載車が配備されています



▶現在は、第二分団の一台のみとなっています





# 昭和四十二年 八・二八羽越水害

## 命を懸けて活動を行う消防団の姿がありました

昭和四十二年八月二十六日頃から北と南の高気圧の間に停滞していた前線がやや活発となり、この前線上に発生した低気圧によって、新潟県から山形県南部にかけてかなりの雨量を記録しました。降雨の中心域は胎内川、加治川、荒川の上中流域で二十八日明け方から二十九日の午前中にかけて約三十時間降り続きました。

二十八日午前十一時三十分、雲母の荒川水位観測所の水位



▶ 救援物資の運搬作業を行っているようです

が二百五十メートルとなり、村が本部団員を招集するとともに、

荒川本流沿線の分団に警戒体制を指示し警戒にあたりました。午後一時、消防団長は本部に第一配備を指示、六本杉の大堰決壊寸前の情報が入りました。午後二時、荒川の危険水位二四〇センチを五十二センチ超え、消防団長は全団員に対し、水防作業に就くよう指示。一般住民と協力し、中小河川三十六カ所へ、積み土のうを中心に水防作業を展開しました。しかし、消防団の必死の努力にもかかわらず、水位は増すばかりで、午後三時二十分、荒川の水位は三百二十センチとなり、午後四時十分には六本杉全世帯に避難命令が出されました。午後四時二十分、蔵田島付近の堤防百餘が決壊したのを皮切りに、八ツ口付近の国道では、土砂が流入、下土沢、下川口、小見前新田、高瀬地内の堤防は決壊、荒川本流沿いにある集落の住民に避難命令が出され、消防団の適

切な指示のもとに懸命の避難作業が続けられました。

二十八日午後七時、県は災害対策本部を設置し、午後八時三十分には他市町村に先駆けて当村に災害救助法が適用されました。

午後十時四十分には役場庁舎内が浸水、同五十分には役場からの通信はすべて不能となつてしまいました。

この水害で、消防団員一名、水防作業に従事した住民二名の殉死を含め、三十四人の尊い命が奪われました。被害は家屋の全壊・流出が三百七十一世帯、半壊四百九十四世帯、田畑の流失・埋没は千五百餘の村の耕地の五十五・五%に及びました。

消防団は、消防団長のもと、二十八日には遺体収容、行方不明者の捜索、救援物資搬送作業、応急工事の現場作業などの全般に渡って活躍、消防団員の延べ動員数は二万千人を数えました。



▶ 昭和四十二年八月に発生した羽越水害は村に大きな被害をもたらしました。この写真から、消防団が総力をあげて水防作業を行っているようすが分かります。

羽越水害当時、消防団員として活動された

伊藤廣八さん(上関)に話を聞きました



昭和四十二年八月二十八日

その日は朝から激しい雨が降り続いていました。当時、地元消防団で班長を務めていた伊藤さんは、荒川の状況を確認しに行き「川が氾濫するかもしれない…」と危機感を抱きました。家に戻ると、すぐに地元の消防団員を集め、六本杉地区の住民を高台にある寿荘へ避難させました。

堤防が決壊し、川があふれ、濁流が襲ってきたのはそれから数時間後のことでした。

あつという間に、いつも眺めている景色は変わり、目の前をたたくさんの家屋が流れて行きました。

一緒に活動した消防団員の中には、避難できず取り残さ

れている住民を救助するために、自らの腰にロープをまき、決死の救出に向かった団員もいました。不幸中の幸いだったのは、甚大な被害を受けた六本杉地区で犠牲者が一人も出なかったことでした。伊藤さんの判断で早めに地区の住民を避難させたことが功を奏しました。

「長い消防団活動の中でも羽越水害は忘れることができない。あのとき、早目に避難させていなかったら…」と言葉を詰まらせました。

三十年以上にわたり消防団活動を行い、分団長まで務めた伊藤さん。先輩消防団員として「自分の住んでいる地域を良く把握して、災害が起きた場合など、すぐに動けるような心掛けをしてもらいたい」とアドバイスしてくれました。また、伊藤さんを支えてきた妻・久恵さんは「夫に分団長や部長など役職がつくと、常に緊張していました。退団したときはホッとしました。消防団は大会前の練習の他にも様々な訓練を行っています。あれがあるから災害時に活躍できる。これからも消防団を応援していきたい」と話していました。

## 羽越水害以外にも消防団は さまざまな現場で活躍しました

昭和三十八年一月、豪雪で村内唯一の交通機関である国鉄米坂線が不通となり、村が孤立。食糧や生活物資、医薬医療品は不足し最悪の状態となりました。

消防団は七日間にわたり越後大島駅から越後金丸駅までの十七・三キロの除雪を行い、全線開通に尽力。この活動によって孤立状態にあった村の物資輸送に活路を開くとともに、住民生活の正常化に貢献しました。

昭和三十九年七月十六日午前三時三十分頃、村立関谷中学校付近から出火した火災では、消防団の総力を挙げて消火作業にあたりました。発見通報が遅かったため、瞬間に体育館や普通教室、特別教室を焼失。火災発生現場が民家の近くにもかかわらず、飛び火警戒等の判断が適切であったため、民家への延焼を防ぐことができ、その消火活動は高く評価されました。

昭和四十一年一月十四日未明、旅館「松前屋」から出火した火災は湯治客で賑わう高瀬温泉の旅館街を火の海と変えました。消防団は冬の湯水期にもかかわらず、的確に水利を確保し消火活動を行い、被害を最小限に抑えました。

また、観光客、住民の避難誘導を適切に行った結果、一人の犠牲者も出さず、隣接家屋の延焼を未然に防いだその行動は今でも高く評価されています。

関川村消防団はポンプ操法競技会で輝かしい成績を残しています。



平成12年には第1分団(下関)が「全国消防操法競技大会」に出場

平成12年10月に横浜市で開催された「第17回全国消防操法競技大会」に第1分団が新潟県代表として出場しました。第1分団は、郡大会、県大会と勝ち進み、見事全国大会への切符を手に入れました。

村消防団が全国大会に出場したのは初めての快挙。第1分団が出場したのは「自動車ポンプの部」で、新潟県代表として見事な操法を披露しました。

毎年春に行われる「ポンプ操法競技会」は、正確性や俊敏性を競い合う大会で、各分団とも約1か月間に渡り、厳しい練習を重ね大会に臨みます。

県を代表して全国大会に出場した第1分団の操法は、まさに練習の賜物で、関川村消防団の実力を見事に証明してくれました。

平成二十三年度の体制が決まりました



四月三日、ふれあいど〜むで、村消防団の辞令交付式が行われ、百人の団員の皆さんが参加しました。

式では、菅原修団長（片貝）から班長以上の幹部団員になった三十人と新任団員十九人に辞令を交付し団長以下四百十人の新体制が整いました。

菅原団長は「新しく幹部になった皆さんには村の安全安心のため頑張ってもらいたい。また、十九人の新任団員の皆さんには、これからの消防団活動を頑張ってもらいたい」と激励。

その後、新任団員と幹部団員の訓練が行なわれ、新任団員は新しい消防服に身を包み緊張した表情で訓練を受けました。村消防団も新体制でスタートしました。村民の皆さんを守るため今年度も引き続き頑張りますのでよろしくお願ひします。



関川村消防団  
団長 菅原 修

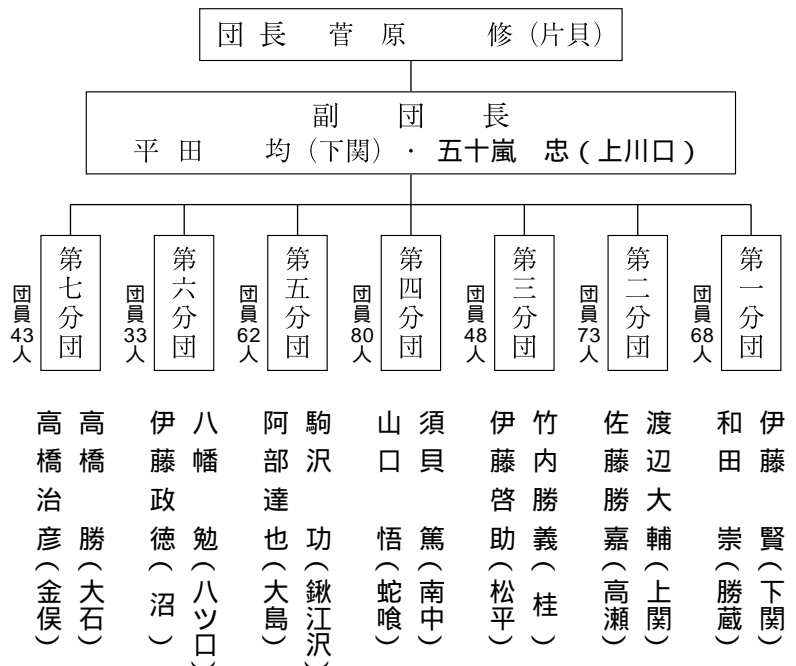
地域に信頼される  
消防団を目指して

消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防精神に基づき、4月1日に新体制でスタートを切りました。現在、村の消防団は、7分団17部48班410人体制で組織され、自動車ポンプ1台、小型ポンプ積載車16台、小型動力ポンプ32台を有しております。

消防団員は通常各自の職業に従事しながら、いざ災害が発生した際にはいち早く現場に駆けつけ、被害の拡大防止に活躍しています。一方で平常時における各種の点検をはじめ、操法訓練・水防訓練・火災予防活動・行方不明者の捜索など多種多様なものになっております。

関川村消防団は、これからも地域に密着した活動を幅広く行い、関係機関との連携を密にし、地域から信頼される消防団として努力してまいります。

関川村消防団新体制組織図



◎=分団長 ○=副分団長

平成23年度  
消防団の主な行事予定

- 5月29日(日)  
春季消防演習・操法競技会  
(会場:村スポーツ公園)
- 6月12日(日)  
荒川重要水防箇所合同巡視  
(消防団幹部のみ)  
水防訓練は本年中止
- 6月26日(日)  
郡市操法競技会  
(会場:村上市)
- 8月7日(日)  
新潟県消防大会  
(会場:柏崎市)
- 9月4日(日)  
秋季消防演習および定例表彰式  
(会場:ふれあいど〜む)



# 東日本大震災

## 経過及び村の対応(4月20日現在)

### 《経過》

3月11日	14時46分、東日本大震災が発生(村では震度4を記録) 村内を巡回し、被害がないことを確認
3月12日	3時59分、新潟県中越地方を震源とする地震発生
3月15日	役場内に避難所本部を設置 避難所の開設準備 (旧小学校4校の片づけ)
3月16日	避難所を開設
3月17日	避難者の受入れ開始
4月12日	避難者を村内旅館で受入れ 避難所2か所を閉所

### 《被災地への職員派遣》

派遣先 十日町市  
日時 3月13日～15日までの3日間  
目的 給水応援出動  
派遣内容 職員5名、給水車1台

### 《被災地への職員派遣》

派遣先 宮城県岩沼市  
日時 4月25日～5月15日までの3週間の予定  
目的 一般事務に従事  
派遣内容 職員6名(2人ずつ1週間交替)

## 避難者の受入れ状況

### 《村が開設した避難所と避難者数》

村では避難所として旧校舎など5か所を開設し、約260人の受入れ体制を準備しました。実際に避難者を受入れたのは、老人憩いの家むつみ荘と安角ふれあい自然の家の2か所でした。受入れを開始したのは3月17日からで、多い時では、2か所で53人(3月21日・22日)を受入れました。避難所を開設してから、24時間体制で村職員が対応し、避難者をサポートしました。

現在は村内の各温泉旅館に移動し、避難生活を送っています。

民間施設でも避難者を受入れ

村が開設した避難所以外にも、空き家や集落公会堂などに多いときで33人の避難者を受け入れました。

## 村内学校へ避難児童が転入

避難所の開設後、村教育委員会では、避難所生活が長期化になることを懸念し、避難してきた子どもたちを関川小学校・関川中学校で受入れようとして準備を進めてきました。

4月20日現在、関川小学校に3人の児童、関川中学校に1人の生徒が登校しています。

## 救援物資等のご協力ありがとうございました

避難所の開設に伴い、村内の皆さんや企業・団体から米や野菜、衣類などたくさんの救援物資が届きました。村温泉旅館組合では避難所用の布団を提供いただいたほか、避難者の受入れについて協力していただき、また、湯沢共同浴場組合では、避難者のために共同浴場を無料で開放するなど、各方面から様々な形で支援していただきました。

たくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。



四か字コミュニティからは精米240\*<sub>kg</sub>が届けられました

### 救援物資についてのお願い

現在、村では救援物資の受付は行っていませんが、今後必要な場合は、広報無線等を通じて村民の皆さんに協力を呼び掛けていきますので、よろしくお願ひします。

希望に胸をふくらませ

関川小学校・関川中学校で入学式

長い冬を抜け、ようやく春を迎えた四月七日、関川小学校・関川中学校で入学式が行われました。

関川小学校には今年度五十人の新一年生が入学。保育園とは雰囲気の違い、やや緊張した表情でしたが元氣よく入場し、担任の先生から名前を呼ばれると、みんな大きな声で返事をしました。



かわいい服を着て入学式に臨みました



晴れて関川中学生の一員となりました

四月七日、この日は関川中学校でも入学式が行われました。今年度入学したのは四十九人。小学校を卒業して二週間、真新しい制服に身を包み、晴れて関川中学校の生徒となった子どもたちは希望に満ちた表情をしていました。

新一年生を代表して伊藤実那さん(上関)が「中学校では部活動など楽しみがたくさんあります。小学校生活で学んだことを活かして、立派な関川中学生になりたいです」と誓いの言葉を述べました。

小学校の卒業式で一人ひとり夢を語った新一年生。今度は、その夢の実現に向けて、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

川村三千男校長は「関川小待望の二回目の入学式を迎えました。一年を通して様々な行事がありますが、早く学校に慣れて楽しんでください。また、上級生はともも素晴らしい挨拶をするので見習ってください」と挨拶。

小さな体には少し大きく映るランドセルを担いで、五十人の子どもたちは新しいスタートを切りました。

四月七日、この日は関川中学校でも入学式が行われました。今年度入学したのは四十九人。小学校を卒業して二週間、真新しい制服に身を包み、晴れて関川中学校の生徒となった子どもたちは希望に満ちた表情をしていました。

新一年生を代表して伊藤実那さん(上関)が「中学校では部活動など楽しみがたくさんあります。小学校生活で学んだことを活かして、立派な関川中学生になりたいです」と誓いの言葉を述べました。

小学校の卒業式で一人ひとり夢を語った新一年生。今度は、その夢の実現に向けて、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

平成23年度の園児・児童・生徒数

保育園

	下関	大島	女川	計
0歳児	3	0	0	3
1歳児	7	0	0	7
2歳児	11	3	3	17
3歳児	24	0	5	29
4歳児	25	8	6	39
5歳児	28	11	3	42
計	98	22	17	137

関川小学校

1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
50	45	42	49	54	52	292

中学校

	1年	2年	3年	計
関川	49	64	65	178
村上中等	0	0	1	1



伊藤 敏さん(下川口)

行政相談委員に委嘱されました

平成二十三年四月一日付けで、伊藤敏さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国道・国税・登記など国の業務、独立行政法人や特殊法人の業務、地方公共団体が国から委任や補助を受けて行っている業務についての苦情や意見・要望、問い合わせなどについてお受けしますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】

総務課総務班

☎六四 一四七六



▶新設された「女性専用リラックスルーム」。ゆったりと落ちついた空間になっています。



▶リニューアルオープンを迎え、皆さんはこの「湯」につかるのを楽しみに待っていました。



## 待ちに待ったゆ〜むリニューアルオープン

リニューアルオープン後3日間で2,117の方が利用しました

「この日を待っていました」。四月八日、桂の関温泉ゆ〜むが待望のリニューアルオープンを迎えました。改修工事のため、一月五日から休館となっていたゆ〜むが約三か月ぶりに営業するとあつて、開館時刻の午前九時前から、ゆ〜む前にはたくさんの人たちが行列を作りました。

山形県小国町から友人と来たという女性は「ゆ〜むには以前から来ていました。この日を楽しみに待っていました」と開館前から待ちきれない様子。

開館と同時に、ロビーは大混雑となり、開館後三十分で百組の来場客がありました。また、新潟市から夫婦で来たという男性は「ゆ〜むには何十回と通った。久しぶりに入ったけど、露天風呂が最高でした。気持ち良かったです」と久しぶりの「湯」を満喫していました。

リニューアルオープン初日となったこの日は約五百人の方がゆ〜むを訪れました。新設された女性専用のリラックスルーム、改修されたサウナ室なども好評で、大勢の方に利用していただきました。

▶サウナ室は今回の改修工事で増築され、室内にテレビも設置されました。



▶温泉といえば、やっぱり露天風呂。外の空気に触れながらの温泉。最高ですよ〜！



## 関川中学校体育館 解体工事がはじまりました

完成予定は平成24年2月



昭和四十年に建設された関川中体育館、耐力度不足により、昨年度から建替えに向けた準備が進められてきました。

建築工事に先立ち、入学式が終わって間もない四月十一日から解体工事が始まりました。解体工事は五月末までに終了する予定です。

今後のスケジュールとして、五月下旬に建築工事に係る入札が行われ、その後、着手となり、平成二十四年二月の完成を目指します。

新体育館は、従来の体育館よりも広くなり、ギャラリ一部分はランニングコースに変わります。

工事期間中は、体育館を使用出来ないことから、村民会館アリーナや関川小学校体育館で体育の授業や部活動を行います。

総事業費は約四億七千万円で、国の補助事業で行われます。

# 村内一斉クリーン作戦& 荒川クリーン作戦

四月十七日、「村内一斉クリーン作戦」、そして、平成の名水百選にも選ばれた清流荒川の美しさを守ろうと恒例の「荒川クリーン作戦」が行われました。

村内一斉クリーン作戦では早朝からの作業でしたが、各地区ともに大勢の皆さんが参加し、空きカンや空き瓶などが入った袋を片手にゴミ拾いを行いました。



▶村内一斉クリーン作戦（橋場地内）

参加した男性は「ゴミの量は例年通り。でも、

人の田んぼに空きカンやゴミなど平気で投げている人がいる。信じられませんが」と非常識な行動に呆れている様子でした。

午前九時から実施された荒川クリーン作戦では、スポーツ少年団員や保護者、中学生、温泉旅館組合員、一般参加者など約

三百人がスポーツ公園に集合。昨年に比べて、約百人多い参加者となりました。

スポーツ少年団の一員として参加した青塚祐哉さん（六年・松平）は「今年で五回目の参加になります。今までよりビニールとかペットボトルが増えている感じがします。自分がゴミを拾ったときれいになるのは気持ちいい。荒川にゴミを捨てないでほしい」と一生懸命作業に取り組んでいました。



◀荒川クリーン作戦のようす

スポーツ公園付近では、扇風機やタイヤホイール、くつ、ブーツなどが捨てられています。不法投棄はやめましょう。

## あいさい市

前年度の販売実績上位者を表彰



左から、平野圭司さん、伊藤久雄さん、船山益男さん

四月二十日、あいさい市出荷者会議が農村文化交流センターのくむで行われ、あいさい市の出荷者など約三十人が出席しました。

あいさい市利用組合の高橋正衛組合長が「皆さんから出荷していただき、売上も右肩上がり。地産地消という観点からも、もっと活発な売り場にした」と挨拶。

会議では、前年度の事業実績や今年度の方針等について話し合いが行われました。

また、今回はじめて、畑作物の販売実績上位者の表彰が行われ、伊藤久雄さん（下

川口）・平野圭司さん（大島）・船山益男さん（勝蔵）に表彰状と記念品が組合から贈られました。

表彰された伊藤久雄さんは「嬉しいです。これからも良い野菜を作って、たくさんの人に喜んでもらいたい」と感想を話していました。

現在、個人や団体など約九十の登録があるあいさい市ですが、まだまだ出荷者を募集しています。

登録を希望する方は関川村森林組合（☎六四 二二四九）までお問い合わせください。

5月11日～  
5月20日

# 春の全国交通安全運動

～ 春の道 マナーとゆとりで 安全運転 ～

子どもたちの交通事故を防止するとともに、高齢化社会の進展に伴い、多発する高齢者の交通事故を防止するため、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を心掛けましょう。

## 運動の重点

子どもと高齢者の交通事故防止  
自転車の安全利用の推進  
全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶



5月20日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」

自転車も点検を！

1年に1回は自転車安全整備店で定期点検を受けましょう。

5月は「自転車安全月間」です

TSマークは、自転車安全整備店で点検整備(有料)を行い、基準に合格した安全な自転車に貼られるマークです。傷害・賠償責任保険(条件付き)が付いていて、万一事故にあったり、事故を起こしたときに活用できます。



## 子ども手当は引き続き支給されます

子ども手当は、平成23年4月から9月までの6か月間、これまでと同じ月額13,000円で引き続き支給されることになりました。

### 支給額・支給時期等について

支給金額  
子ども一人につき、月額13,000円

支給対象となる子ども  
0歳から中学校卒業まで  
(0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで)

支給月

平成23年6月

(平成23年2月分  
～5月分)

平成23年10月

(平成23年6月分  
～9月分)



### ご注意

次の方は住民福祉課へ申請手続きが必要です

出生などにより、新たに養育する子どもができた方

既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えた方

既に受給していて、他市町村から引越しをされた方、また、他市町村へ引越しされる方

次の方は手続きの必要はありません

既に受給していて、支給対象となる子どもの数に変更がない方

平成23年6月の現況届の提出は不要です(ただし、10月に届出・申請などが必要となる場合があります)



子ども手当に関する問い合わせ先 住民福祉課住民福祉班 TEL 64 - 1471



# がんばれ 関川っ子!!

## スポーツ少年団入団式

\*敬称略

▶団員  
誓いの言葉



四月三日、村スポーツ少年団の入団式が村民会館大ホールで行われ、団員や保護者、指導員、来賓など約二百人が参加しました。

入団式では船山勝雄本部長（勝蔵）が「スポーツ少年団の入団式は今年で三十回目を迎えました。百四十四人の団員の皆さんと迎えられたことをとても嬉しく思います。団員の皆さんには、大きな声で挨拶をすること、そして試合でも練習でも大きな声を出してお互いを励まし合うこと、この二つのことを約束して欲しい。一年間、精一杯頑張っていきましょう」と激励。

また、団員を代表し、ミニバスケットボールクラブの齋藤大和さん（六年・下関）が「スポーツ少年団一同を支えてくれている人たちに感謝しながら練習に励み、頑張っていきたいです」と力強く誓いの言葉を述べました。

今年新たに百四十四人が入団。それぞれの夢や目標に向かって元気に活動が始まっています。

村の宝「関川っ子」をみんなで応援しましょう。

### 野球

指導者 前田智博さんほか



活動日 毎週月・水・木曜日 18:00~

### 柔道

指導者 小池由美子さんほか



活動日 (小)毎週火・金 18:15~ (中)毎週火・木 19:30~

### 陸上競技

指導者 船山勝雄さんほか



活動日 毎週月・水曜日 16:00~

### ソフトテニス

指導者 木島恵理さんほか



活動日 毎週火曜日 18:30~

### よねっ子

指導者 照井祐子さんほか



活動日 毎週水曜日 19:00~

### 卓球

指導者 今和明さんほか



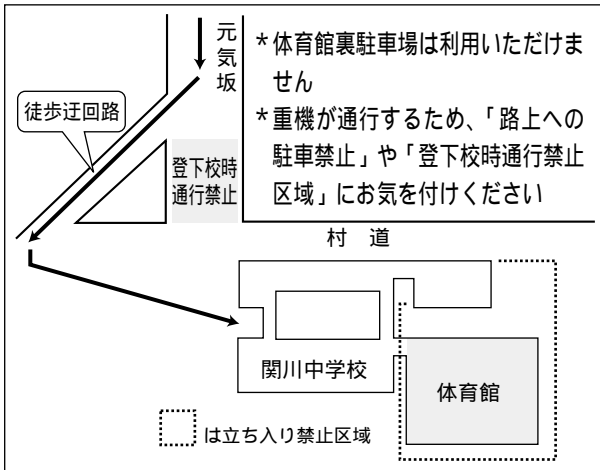
活動日 毎週水曜・第1・第3土曜日 19:00~

# 学校からのお知らせ

今月は関川中学校からのお知らせ

## 体育館解体・建設工事が始まりました！

4月11日(月)より、関川中学校体育館の工事が始まりました。平成24年2月ころの新体育館完成が楽しみです。工事の間はみなさまにご迷惑をおかけしますが、安全に十分注意して参ります。



## ☆☆都市大会(中体連)のおしらせ☆☆

### 【陸上大会】

5月27日(金) 胎内市総合グラウンド

### 【各種大会】

6月7日(火)・8日(水)

野球・・・神林球場

バスケットボール・・・荒川総合体育館

バレーボール・・・パルパーク神林

ソフトテニス・・・グリーンパーク荒川

卓球・・・村上東中学校体育館

柔道・・・村上東中学校武道場

剣道・・・村上第一中学校第1体育館

お時間がありましたら活動を覗いていただき、生徒に激励をお願いします！



ミニバスケットボール  
指導者 阿部喜代志さんほか

活動日 毎週月・水・木曜日 19:00～

## バレーボール

指導者 八幡良市さんほか



活動日 毎週火・金曜日 18:30～



剣道  
指導者 稲家 誠さんほか

活動日 毎週水曜 19:00～ 毎週土曜 9:00～

## 平成23年度 スポーツ少年団加入状況

種目	区分	男	女	計
陸上競技	小学生	16	19	35
	よさこい		10	10
ソフトテニス	小学生	1	22	23
バレーボール	小学生		12	12
卓球	小学生	2	3	5
	中学生	7		7
ミニバスケットボール	小学生	22		22
柔道	小学生	3	5	8
	中学生	7	3	10
野球	小学生	26		26
剣道	小学生	3	3	6
	中学生	2		2
合計		89	77	166

\* 4月18日現在の加入状況。重複者含む。





# 健康講座

77

## 子供の頃によく

### 井戸水を飲みましたか？

県立坂町病院 姉崎一弥

皆さんは「ピロリ菌」と言う名前を聞いたことがありますか？

ピロリ菌の正式名称は「ヘリコバクター・ピロリ」と言

います。一九八三年に発見されるまで正体不明の謎が多い細菌でした。「ヘリコ」とはギリシャ語でらせんという意味を持ちますが、これはピロリ菌が二、三回ねじれたらせん形状をしているためです。

ヘリコに続く「バクター」は細菌のことです。また、「ピロリ」とはピロリ菌が胃の出口に近い幽門部のことを指すピロルスで多く発見されることから名付けられました。つまり胃の出口近くにいらっしゃる状態の細菌であることから、ヘリコバクター・ピロリと呼ばれています。

住みつき、自らが住みやすい環境を作り出して生息してきますが、まだ免疫力が弱い五歳くらいまでの子供の頃に感染します。

ピロリ菌に一度感染すると、除菌しない限りほぼ一生感染が続きます。食べ物や飲み物から感染しやすいと考えられていて、基本的には口から侵入する経口感染です。また、上下水道の普及が乏しく衛生状態の悪い地域ではピロリ菌に感染する確率が高いことが判明しています。

現在、日本人の約五十%以上がピロリ菌に感染しているとの調査結果があります。世界中でこの菌の保菌者は増えていて、発展途上国では感染率が高く、先進国では感染率が低い傾向があります。現在の日本の水道環境は安全です

が、井戸水や湧き水の衛生環境には不安を感じます。

ピロリ菌に感染すると胃に悪影響を及ぼし、ほぼ全員が慢性胃炎となり、次に胃壁が薄くなる萎縮性胃炎となります。この萎縮性胃炎が進むほど胃がん発生の危険が増します。また、他に胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃リンパ腫の発生にもつながることが明らかになっています。しかし、発病するのは保菌者の三割程度であり、残りの七割の人は感染しながらも発病しない健康保菌者です。

現在保険治療で除菌ができるのは一部の病気だけですが、平成二十一年一月に日本ヘリコバクター学会は、胃がん予防のためピロリ菌保菌者には除菌を勧めるという指針を発表しました。ピロリ菌感染の有無を調べる方法は色々あります。

子供の頃に井戸水や湧き水を飲んだ経験があり、日頃胃の調子が悪い方はこれを契機に一度医師へ相談されてみてはいかがでしょう。

\*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。  
☎六二 三一一

## 障がい福祉のむらづくりを目指して

村では、障がいのある人もない人も共に過ごせる暮らしやすいむらづくりを目指して、「村上・岩船地域自立支援協議会」を設置しています。

「村上・岩船地域自立支援協議会」とは...

昨年度、関川村・村上市・粟島浦村で広域的な範囲で問題の解決を図る「村上・岩船地域自立支援協議会」を設立しました。

協議会では、就労支援部会・暮らし部会・子ども部会の三つの専門部会を立ち上げ、地域の課題などを話し合い解決を図っています。



## 障がいに関する相談は「相談支援事業所」へ

相談支援事業所は、障がいのある方や家族からの相談に応じて、情報提供、福祉サービスの提供及び利用支援、関係機関との調整を行う窓口です。

お気軽にご相談ください。

浦田の里在宅者支援窓口

対象：身体障がい、知的障がい、障がい児

住所：村上市岩船231-1

電話：53-3673

受付日時：月～金曜日 午前9時～午後5時

地域生活支援センターはまなす

対象：身体障がい、知的障がい、精神障がい、障がい児

住所：村上市瀬波中町10-1

電話：50-7104

受付日時：金・土曜日を除く毎日  
午前9時～午後5時



## 平成23年度 緑の少年団入団式

四月十七日、村民会館大ホールで「平成二十三年度緑の少年団入団式」が行われ今年入団した二十九人が式に参加

しました。  
式では、前期団長を務める阿部紗穂さん（六年・大島）が「緑の少年団は素晴らしい



## 生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ  
TEL 64-2134

団体です。みんなで協力し、楽しく活動していきましょう」と歓迎の言葉を述べ、新入団員を代表して、高橋京介さん（四年・上土沢）が「緑に関心を持ち心豊かな人になります。そして決まりを守り礼儀正しい生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。

入団式終了後には村民会館ピロティでこの駒打ちと森林学習が行われ、森林学習では聴診器を使って樹木の音を聞きました。

今年度は、フラワー作戦や鷹ノ巣キャンプ、岩船地区交流集会、木工教室など、さまざまな活動を行う予定です。



◀入団式後に行われた「きのこの駒打ち」のようす

## 図書室の窓から

村民会館図書室

新緑のまぶしい5月。緑のコントラストが美しい山々、さやさやと薫る風には、すがすがしさを感じます。お天気の良い日はぜひ、図書室へ足を運んでください。たくさんの方があなたを待っています！

### この本よんで!!

「ママだいすき」

まど・みちお文 ましませつこ絵 Eマ



小さい子どもたちはママが大好き。それは人も動物もおなじです。この絵本はお母さんと赤ちゃんの関わりあいを動物たちのしぐさを通してやさしく語ります。

### 今月の1冊

「ある小さなスズメの記録」

クレア・キップス 著 936キ



戦争中のロンドンで、足と翼に障害を持つ一羽の小さなスズメが老婦人に拾われ、献身的な愛情に包まれて育ちます。爆撃機に怯える人々の希望の灯火となっていきます。



### 今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

高田～沢～女川 方面 ... 1(日)14(土)

大島～片貝～大石方面 ... 8(日)21(土)

21(土)は おはなしのかい  
みんなできてね!!

ブルーベリーの皆さんが贈る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使っての演出が幻想的です。家族みんなでの参加も大歓迎！無料です！

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は、午後1時～5時30分まで、土・日は、午前9時～午後5時まで開館しています。

# あなたに直撃 97



鈴木こづ恵さん  
(関川村役場 住民福祉課・下関)

今年の4月から関川村役場に入庁した鈴木こづ恵さんに話を聞きました。

社会人となって今の気持ちは？

自分が生まれ育った関川村で働くことができるととても嬉しいです。まだ至らない部分も多くありますが、少しでも村民の方々役に立てるように日々努力していきたいと思っています。

学生時代から変わったことは？

体調管理をしっかりするようになりました。毎日覚えることがたくさんあるので、仕事に支障が出ないように食生活や睡眠時間の管理をしています。また学生るときよりも無駄な時間を過ごさないよう気をつけています。

今、夢中になっていることはありますか？

夢中になっていることはお菓子作りです。最近はミルクレープとカボチャプリンを作りました。お菓子作りは時間と手間がかかりますが、その分完成したときの喜びを感じられるところが魅力です。これからもっとレパートリーを増やしていきたいと思っています。

村民の皆さんにひと言お願いします。

住民福祉課の受付でお会いする機会が多いと思いますので気軽に話しかけてくださると嬉しいです。村民の皆さんとたくさんコミュニケーションをとり、役場職員の一員として関川村に貢献していきたいと思っています。

## 違法な不用品回収業者に 注意してください！

許可を持たない業者から料金を請求されてトラブルになったり、業者が回収した廃棄物を不法投棄や不正輸出する事例が発生していますのでご注意ください。

(家庭の廃棄物を回収するには、一般廃棄物処理業の許可が必要です)

## 平成23年7月24日で アナログ放送が終了します

もうすぐ、アナログ放送から地上デジタル放送に切り替わります。まだ、地上デジタル放送対応テレビを購入されていない方や、地上デジタルチューナーを設置されていない方は、早目に準備を進めてください。

また、経済的な理由で地上デジタル放送に移行できない世帯については、簡易チューナーの無償給付などの支援も行っています。(一定の要件があります)

詳しくは、下記まで問い合わせください。

7月1日以降のアナログ放送画面について



問い合わせ先  
総務課企画財政班 TEL 64 - 1476

## いらなくなったテレビは適正に排出を!

家電リサイクル法にもとづいた適正なりサイクルと不法投棄の防止にご協力ください。  
不法投棄は法によって禁止されています。

### 適正なりサイクルの方法

(リサイクル料金と運搬料金がかかります)

買い換えで古いテレビを処分するとき

例：新しいテレビを購入する店舗に引き取りを申し込む。

古いテレビの処分だけのとき

例：処分するテレビを購入した店舗に引き取りを申し込む。

(株)公衛社リサイクルセンターでも有料で処分できます。

テレビ以外にも、エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象です。適正なりサイクルにご協力をお願いします。

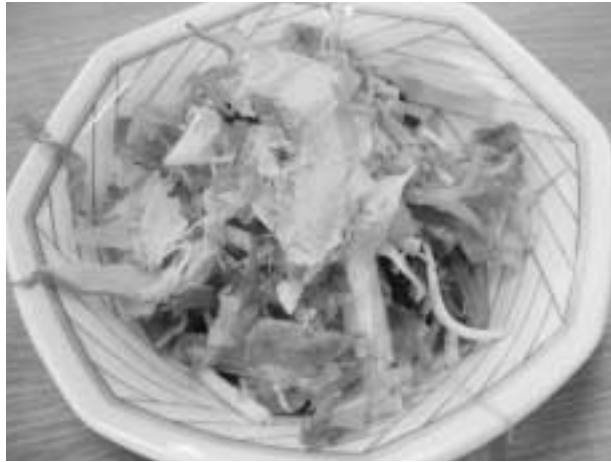
問い合わせ先 建設環境課水道環境班 ☎ 64 - 1479



# じっくり心をこめて

## スロー フード

86



### 小松菜の変わりお浸し

簡単でもう一品ほしいときにすぐできます。  
チーズとかつお節も塩味があるので、しょうゆをそんなに入れなくてもよいです。

## 《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

### 材料 (4人分)

- ・小松菜 160g ・もやし 40g
- ・さけるチーズ 40g ・花かつお 4g
- ・しょうゆ 大さじ1弱 ・七味唐辛子 少々

### 作り方

小松菜は塩ゆでにして冷水にさらし、水気をよくしぼって3cm長さに切る。もやしも茹でて水気をしぼる。

さけるチーズは細く割いて3等分に切る。

ボウルに 入れ、花かつお、しょうゆ、七味唐辛子で和える。

## せきかわ文芸

### 短歌

住み馴れし家も流され被災者の  
転校せざる子等に涙す

須貝 恵美  
(高田)

威勢よくグレーチングの隙間より  
迷いも知らぬ春の水音

小池 啓子  
(下関)

幼き日ブランコかけし老木に  
今朝もたしかにうぐいすの鳴く

斎藤 花枝  
(長岡市)

行ける口もちたる君のみどより  
甘露かんるの声きこえくる

渡辺千恵子  
(上関)

閉校は哀しきものぞ校庭に  
生徒は見えす櫻が咲けり

佐藤 庄七  
(愛広苑)

### 関川俳句の会作品

跡かたもなき被災地に春の雪

渋谷 くに

涙して津波の話春炬燵

渋谷 くに

大学生送り送られ故郷を

渋谷 くに

新人生守りつつ行く登校時

南 セツ

被災の地暖かかれと予報見る

南 セツ



国際ボランティア学生協会  
**IVUSA 通信**

今月号から、新コーナー「国際ボランティア学生協会IVUSA通信」を設けました。  
ここでは、IVUSAの活動内容、学生の声、村民へのメッセージなどについて紹介します。

### 団体紹介

国際協力・環境保護・福祉活動・災害救援等、社会のために自分の持っているパワーと感性を活かしたい。そんな学生をサポートするのがIVUSA(イビューサ)で、1993年に設立されました。

IVUSAは、国際ボランティア学生協会(International Volunteer University Student Association)の頭文字I・V・U・S・Aを抜き出したものです。



被災地でのヘド口の掻き出し作業

**関川村とIVUSA**  
関川村とIVUSAのつながりは、二〇〇四年、関川村出身の学生が抱いた「自分の故郷に貢献したい、故郷を盛り上げたい」という想いがきっかけとなり、スタートしました。村の大イベントである「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」や「おおいしどもんご祭り」に参加させていただいています。  
その他にも首都圏で行われている関川村物産展のお手伝いをさせていただいています。

### 最近の活動

三月十一日に起きた東日本大震災の救援活動を、東北地方を中心に行っています。同時並行で新入生の勧誘も行っています。

### IVUSA学生の声



篠塚 悠里  
(聖心女子大学4年)

Q 関川村での活動に参加したきっかけは？

A 初めて参加した当時は地域活性化について考えたい！という思いよりも、たくさんの方と関わり新しい世界をもっと知りたいたいと思っていました。

Q 参加前と参加後で変わった事は？

A 村はとても元気で笑顔に溢れていて、自分の中の「田舎」のイメージが変わりました。あと、お酒が強くなりました。

Q 今後関川村とどう関わっていくか？

A 関川がより笑顔ある村になるように、IVUSA以外の方にも関川の魅力を伝えていけるように活動していきたいです。

## せきかわ文芸

冬囲い取れば植木の背伸びする

南 セツ

日脚伸ぶ窓に入る日も春の色

渡辺しづい

足跡も共に消えけり春の雪

渡辺しづい

春寒や電灯暗き古本屋

青木 慶一

一両の電車に春の音響く

青木 慶一

れんこんの絵手紙くれる友もあり

斎藤 花枝

せきかわ川柳会作品「埋める」「鮮やか」

言いわけがとても鮮やか生き上手

渡辺しづい

衣替えして鮮やかな花言葉

渡辺しづい

一人居の淋しさ埋める雛ヒナの顔

南 セツ

その一手負けたと孫に頭下げ

南 セツ

急の客残り集めて祖母のうで

平田 千恵

鮮やかな大輪のよう娘のヒメ拳こぶし式

平田 千恵

藍染の模様見事な技術持ち

本間 イミ

親心デイトする娘にアドバイス

本間 イミ

## 戸籍の窓

3月16日～4月15日までの届出  
お誕生おめでとうございます

まい か  
舞 花ちゃん(女) 大石  
高橋美津也・裕美さん  
あさ き  
旭 樹ちゃん(男) 辰田新  
松田 一輝・恵実さん  
はや と  
迅 人ちゃん(男) 高田  
近 祐希・さつきさん  
は すみ  
葉 澄ちゃん(女) 大石  
高橋 正弘・葉子さん

### すえながくお幸せに

{(田中) 涼 さん (新潟市)  
鈴木 梨菜 さん 下関  
{ 須貝 一吉 さん 高田  
{(渡辺) 悦子 さん (見附市)

### ごめい福をお祈りいたします

佐藤 羊作 さん	80歳	下関
近 松男 さん	55歳	宮前
平田 フク さん	101歳	小見
佐藤 テイ さん	85歳	幾地
須貝繁太郎 さん	52歳	高田
新野芳太郎 さん	92歳	金丸
堀 春男 さん	74歳	湯沢
駒沢 サク さん	95歳	下関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

## 人の動き

平成23年3月末現在 ( )は前月対比

世帯数 2,032世帯(-5)  
総人口 6,593人(-48)  
男 3,144人(-20)  
女 3,449人(-28)

( 転入 8人 転出 48人 )  
( 出生 3人 死亡 11人 )

### 編集室から

▶「今年の花粉が多い」と以前ニュースでも放送されていましたが、本当に今年の花粉はひどいですね。例年になく、くしゃみ・鼻水で苦しみました。病院に行くのもあまり好きではないので、どう対処したかという、僕の場合「鼻うがい」です。少し痛いので我慢が必要なんですけど、お風呂上がりはすっきりです。この方法は、まだ、鼻うがいを知らなかった僕に今は亡きおばあちゃんが教えてくれました。おばあちゃん、ありがとう。(あ)

レブン草はマメ科オヤマノエンドウ属で、北海道の礼文島で発見され、ここの固有種なことからこの名が冠されました。花は紫色で7月頃にマメのような花を咲かせますが、太くて肉厚な茎が立性のように地上を這い、高さはせいぜい120cmぐらいで、枝や葉に白い毛が目立ちます。海沿いの風衝地に生え、季節風が強い斜面などでも生育している強健種です。礼文島には似たようなマメ科の植物も多く、見分けが難しい花の一種です。

栽培方法 強健種なので、栽培は難しくありません。よく日に当てて、多湿にならないように気をつければ村内でも栽培は容易です。用土は水はけの良い硬質鹿沼土の単用で乾きぎみに育てます。マメ科の山野草で園芸品種は少なそうですが、オヤマノエンドウ類やゲンゲ類など以外と種類はあります。ツル性のエンドウマメとやや立性のオヤマノエンドウではイメージがずいぶん違いますが、最近立性のエンドウマメも市販されているので、オヤマノエンドウと掛け合わせたのかな?などと勝手に想像して楽しんでます。

六聖園(富樫幸子・上関)

野山  
草 86

## レブン草(礼文草)



## わが家の

# 人気者

やま と  
大 和 ちゃん(5歳)  
とう ま  
斗 馬 ちゃん(2歳)  
まい まい  
舞 花 ちゃん(0歳)

高橋 美津也さん 裕美さん(大石)



年長さんになり春から入園した弟の面倒をよく見てくれる大和。いいが大好きで真似ばかり、生れたばかりの妹の事も溺愛する斗馬。二人のお兄ちゃんの賑やかな中で安心するのか?スヤスヤとよく寝てくれる舞花。皆、我が家に生れてきてくれてありがとう!